

# 取扱説明書

## モントロウ 伸縮はしご スローダウンタイプ アルミ

注文コード：70490805

このたびは、伸縮はしご スローダウンタイプ アルミをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

### 1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。  
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

**△ 危険** この表示内容を見逃して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が切迫して想定される内容をしめています。

**△ 警告** この表示は、注意事項を見逃して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

**△ 注意** この表示は、注意事項を見逃して誤った使い方をした場合に、「ケガや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

#### ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。また、本製品の分解・改造・修理は、決して行わないでください。

#### △ 危険

- はしご以外の用途で使用しないでください。
- 子供の玩具として与えたり、そばに放置しないでください。事故の原因になります。
- 火気（ストーブやヒーター、また焚き火や焼却炉等）のそばで使用しないでください。
- 本製品を改造しないでください。人的傷害、資産の損害の原因となることがあります。
- 水平で安定したデコボコの無い床、または地面で使用してください。
- はしごを水中で使用したり、濡れたまま放置しないでください。故障の原因となります。

#### △ 警告

- 本製品を使用する作業中は、周囲に十分注意を払ってください。子供やペットが近づいた時は安全のため作業を停止してください。
- 常に安全に配慮しご使用ください。

#### △ 注意

- 使用者または作業者は、ほかの人やその財産に及ぼした事故や災害に対し責任があります。
- 屋外での放置や長期間の使用で、陽に焼け変色することがあります。

### 2 警告・禁止

製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしないでください。一度変形した本体や金具は、著しく強度が落ちており、手直ししても本体や金具の破損を起こし、転落や転倒による人身事故の原因となります。

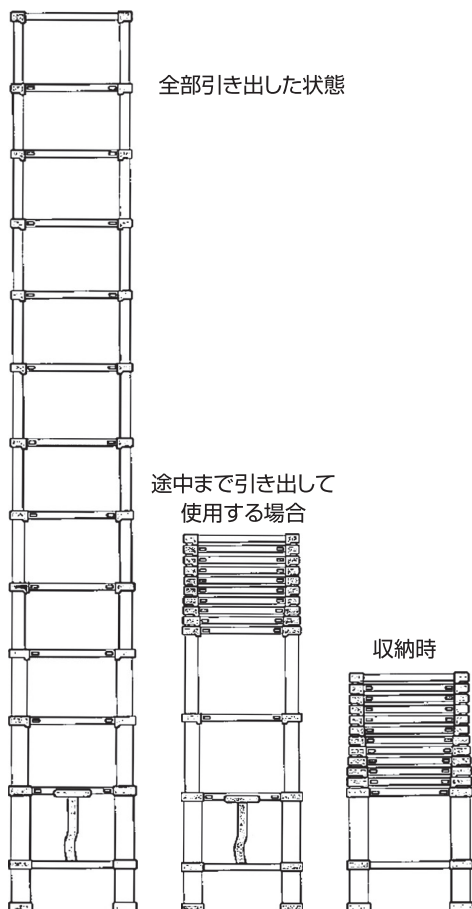
### 3 使用前の点検

はしごを使用される前に、その都度下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。  
また、異常に対して処置できるものは正しい処置をした後に使用してください。

目で見ても下記の点検をしてください。

- ① 支柱に曲がり・ねじれ・へこみがあるか。ある場合は絶対に使用しないでください。
- ② 踏みざんに曲がり・ねじれ・へこみがあるか。ある場合は絶対に使用しないでください。
- ③ 踏みざんに油・グリース・水・泥・雪・ペンキなどの滑りやすいものが付いていないか確認し、ついている場合はきれいに拭き取ってください。
- ④ 各部の接合部に割れや著しい腐食があるか。ある場合は絶対に使用しないでください。
- ⑤ ねじ・リベット・ピンなどにゆるみや抜け落ちがあるか。ある場合は絶対に使用しないでください。
- ⑥ 各段の踏み段にガタツキがないか点検してください。ガタツキがある場合は絶対に使用しないでください。

## 4 使用例

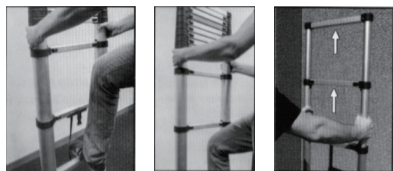


## 5 使用方法

### ⚠ 注意

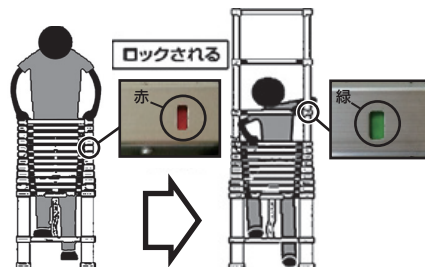
●必ず硬い平坦の場所に置いて作業してください。

- 1 最下段に片足を掛けて最上段から順番に段の両端の黒い部分を両手で持って引きあげる。

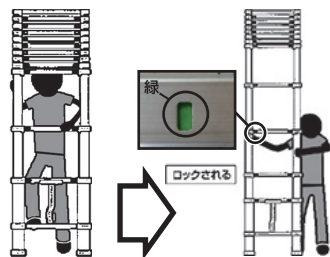


- 2 最後まで完全に一段ずつ上に引き上げる。

### ■ はしご段を全部引き出して使用するとき



### ■ はしご段を全部引き出さずに使用するとき



※上の段を使用することにより安定します。

### ※この作業で特に注意する点

- 1 手を挟まないよう注意してください。  
伸ばす際、下側の踏み段(横バー)は決してつかま  
ないでください。
- 2 段を一段ずつ引き上げる時両端のロック小窓に  
緑色になったことを確認してください。

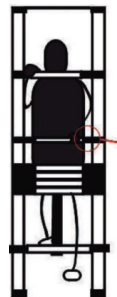
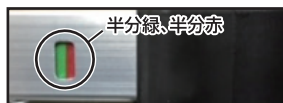
### 完全展開時



### 完全収納時



### 不完全展開時

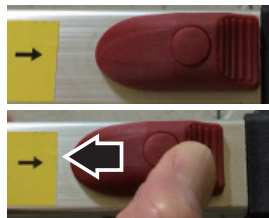
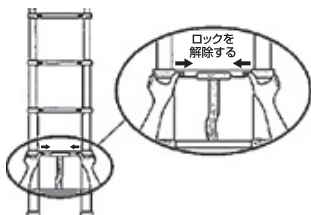


## ■ はしご段を縮小収納させるとき

### ⚠ 注意

●必ず硬い平坦の場所に置いて作業してください。

- 1 下から2段のロックボタンを内側にスライドし、上方の段から一段ずつ縮める。
- 2 収納時は2段目に付いているベルトをしっかり巻き、面ファスナーをきちんと留めてください。



### ※この作業で特に注意する点

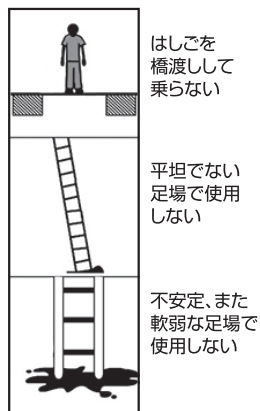
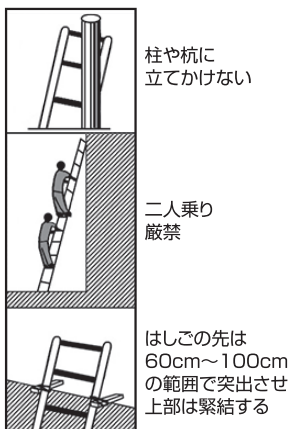
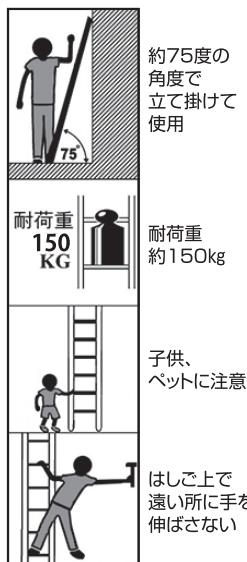
- 1 手を挟まないよう注意してください。
- 2 ロックを解除する際、左右を掴んだ手が黒い部分より上にはみ出さないよう十分ご注意ください。
- 3 上の段から一段ずつ自動的にゆっくり縮みますが、段の間に指を入れないでください。



## 6 使用上の注意

### 【注意事項】

- はしごの長さを変えるときは、一度縮小し、収納した状態からもう一度伸張してください。
- 各段のはしごの伸張は必ずレバーがロックされるまで行ってください。途中で絶対にやめしないでください。
- 上下逆にして伸張・縮小させてはいけません。
- 樹脂カバーや底ゴムなしで使用しないでください。
- はしごを上段からぶら下げて使用しないでください。
- 上から4段目までは足を載せないでください。



# 7 品質表示

|           |                          |
|-----------|--------------------------|
| 外形寸法(最大時) | 約480(幅)×90(奥行)×3800(高)mm |
| 材質        | アルミ、ゴム、ナイロン              |
| 耐荷重約      | 150kg                    |

# 8 お手入れ

- 伸縮パイプに埃や水分が入ると、はしごの伸縮機能に支障がでます。ご使用後ははしごを縮小させる前に、汚れをきれいにふき取ってください。
- 水分をかたく絞った布でパイプや段の汚れを拭き取ってください。
- 洗剤は液体のものを使ってください。粉状の洗剤や灯油、揮発油は使用しないでください。
- 汚れを拭き取ったあとは、よく乾燥させてから縮小させ収納してください。

# 9 安全のために必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らない場合、死亡を伴う重大な事故や製品の破損が生じるおそれがあります。

## ① 使用条件

はしごとしての用途以外の使用はおやめください。

本製品は、建物などに立て掛けて、高所に昇り降りする用途で作られた「伸縮はしご」です。  
使用を誤ったり、用途以外の使い方をすると、転落や転倒による重大な事故のおそれがあります。

使用の際は必ず大人の補助者がはしごを支えてください。

補助者がはしごを支えないと、はしごが動きバランスを崩して、転落や転倒のおそれがあります。  
また使用中は、はしごを支える補助者以外の人は近づけないでください。

本体表示ラベルでの最大使用重量の範囲内で使用ください。

体重と荷物の合計重量が、最大使用重量を超えている場合は、使用しないでください。  
また、荷物はバランスが保てる程度の重さ、大きさにしてください。

はしごを改造しないでください。

重大な事故を起こすおそれがあります。

お子様や取扱説明書・警告表示の内容が理解できない人には使用させないでください。

本製品の取扱説明書や警告表示は安全に使用する上で特に重要な事項が表示されています。  
内容の理解できない人が使用すると重大な事故を起こすおそれがあります。

下記の状態の場合は使用しないでください。

- ① 疲れているとき
- ② 薬やお酒を飲んだとき
- ③ 病気や妊娠しているとき
- ④ 体に異常を感じる時

使用に適した服装にしてください。

製品に引っ掛かったり、すそを踏みつけるおそれのある服装で使用しないでください。

使用時は作業帽(ヘルメット等)を着用してください。

## ② 使用の前に

**使用の前に必ず「使用前の点検」を行い、異常がないことを確認してください。**

異常が発見された場合は絶対に使用しないでください。重大な事故につながるおそれがあります。

**変形したはしごを使用しないでください。**

本製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度が著しく低下します。変形した製品を修理して使用すると、容易に折れたり曲がったりして、重大な事故につながるおそれがあります。

## ③ 運ぶとき

**持ち運びははしごを縮め本体付属のベルトで固定してください。**

**はしごが伸びて事故を起こすおそれがあります。**

**トラックなどにロープで固定する際は、ロープを激しく引っばらないでください。**

製品の変形、亀裂が発生し、使用中に折れるおそれがあります。

**はしごを持ち運ぶ際は、引きずったり、投げたり乱暴に扱わないでください。**

変形やへこみ・破損の原因となります。

## ④ 設置する場所

**設置するときや持ち運ぶときは、配電線に注意してください。**

本製品は電気を通します。配電線に触れると感電し重大な事故につながるおそれがあります。

**はしごが安定しない場所では設置しないでください。**

**下記のような状態の設置場所では、転落や転倒のおそれがあります。**

- ① 段差や凸凹があり安定しない場所
- ② やわらかい地面や壁で、はしごが安定しない場所
- ③ 支柱の片側が砂利、もう一方がコンクリートなど、左右の硬さが異なる場所
- ④ 傾斜している地面や床、屋根の上
- ⑤ 出入り口やドアの前
- ⑥ 積雪している場所
- ⑦ その他、安定しない場所

**はしごが滑りやすい場所に設置しないでください。**

**下記のような状態の設置場所では、転落や転倒のおそれがあります。**

- ① 滑りやすいビニール製の床・タイル・鉄板の上
- ② 濡れている場所
- ③ タイル・ガラスなどの滑りやすい壁
- ④ 砂・ごみ・ほこり・落ち葉など滑りやすい場所
- ⑤ 積雪や凍結している場所
- ⑥ その他、滑りやすい場所

**雨や風の強い場所では設置しないでください。**

滑ったり、バランスを崩して、転落や転倒するおそれがあります。

**周囲に危険なものがある場所、頭上に障害物のある場所では設置しないでください。**

## ⑤ はしごを伸縮させるとき

**はしごの支柱を伸ばしたとき、すべての伸縮ロックを確実にロックしてください。**

各段の伸縮ロックが確実にロック状態であることを十分確かめてください。

伸ばし方が不十分でロックが不十分な場合、支柱が縮んで転落や転倒の重大な事故となる危険があります。

**はしごを縮めるときは、踏みざんの間に手や指などを絶対に置かないでください。**

踏みざんと踏みざんの間に手や指などが挟まれて重大な事故となるおそれがあります。

**はしごを伸ばすときは、屋根のひさし・棚などにぶつけないよう注意してください。**

はしごの破損の原因となります。

## ⑥はしごを立掛けるとき

**はしごの立掛け角度は約75度にしてください。**

はしごを立てすぎると倒れ、寝かせすぎると滑ったりし、はしごが破損したり転落・転倒する危険があります。

壁からはしごの足までの距離ははしごの長さの1/3から1/4くらいが最適です。はしごを最長で使用する場合は、転倒防止のため、はしごの下段部は壁面から1M程度開けてください。

**建物の屋根などに立掛けたときは、はしごの上から4段目以上の踏みざんに乗らないでください。**

身体が不安定となり転落や転倒するおそれがあります。

**はしごを水平に使用しないでください。はしごが破損する危険があります。**

**はしごを長くするために、別のはしごやパイプ・木などをつないだり、台や箱の上に載せないでください。**

つなぎ目が折れたり、台や箱が移動して、転落や転倒するおそれがあります。

**電柱や木など丸いものに立て掛けしないでください。**

踏みざんが直接あたると、はしごが不安定になり、バランスを崩して転落や転倒するおそれがあります。

**はしごを吊り下げて使用しないでください。**

製品が破損したり、不安定になり転落や転倒するおそれがあります。

## ⑦はしごを昇り降りするとき

**使用中は伸縮ロックを操作しないでください。**

使用中に伸縮ロックを操作すると、ロックが解除され、転落や転倒するおそれがあります。

**はしごと屋根の間を乗り移るときは、はしごがずれないように注意してください。**

はしごがずれると不安定となり、転落や転倒するおそれがあります。

**はしごと建物の接点より上の踏みざんや支柱に体重をかけないでください。**

はしごの接地面が持ち上がって不安定となり、転落や転倒するおそれがあります。

**屋根の上からはしごを移動させないでください。**

身体のバランスを崩したり、接地面が不安定となり、転落や転倒するおそれがあります。

**同時に2人以上登らないでください。**

はしごが不安定となり、転落や転倒するおそれがあります。

**はしごを背にしたり、手放して昇り降りしないでください。**

身体が不安定となり、転落や転倒するおそれがあります。

**はしごの支柱から身体を乗り出さないでください。**

身体を乗り出すとバランスを崩し、転落や転倒するおそれがあります。

**身体の安定が得られないような荷物を持って、はしごを昇り降りしないでください。**

身体のバランスを崩し、転落や転倒するおそれがあります。

荷物がある場合は、背中に背負うなどして、両手両足が使える状態にしてください。

**はしごの上で壁や物を無理やり押したり、引いたりしないでください。**

無理に押したりすると、その反動ではしごが立ち上がったたり、ずれたりしてバランスを崩し転落や転倒するおそれがあります。

**はしごは慎重に昇り降りし、はしごの途中から飛び降りたりしないでください。**

降りる際は最下段の踏みざんまで使用し慎重に降りてください。